

令和5年度地方創生推進交付金事業 効果検証

【事業名】 「新たな日常」を見据えた県西地域活性化プロジェクト展開事業
【交付期間】 令和3年度～令和5年度の3年間

主な取組内容	事業費	重要業績評価指標（K P I）					
		指標	プロジェクト 開始前の実績	令和３年度	令和４年度	令和５年度	達成度
◆未病改善・健康増進プロジェクト 未病の改善及び健康の増進を目的として、町民の運動機会の創出、町民の健康・体力づくりの取組みを支援する。 ◆スポーツプロジェクト 交流人口の増加、町民の健康の増進等を目的に、各種スポーツイベントの実施、開催支援、総合型地域スポーツクラブの設立支援等を行う。 ◆ブランドプロジェクト 中井町の認知度向上と町内産業活性化のため、優れた商品を町のブランド品として認証する。認証に先立つブランド開発、認証後の販売についても支援等を行う。 ◆プロモーションプロジェクト 地域の魅力向上、地域活性化を図るため、町民の参加と協力を得ながら、町のプロモーション活動を実施する。	【R3年度】 4,233千円 【R4年度】 4,423千円 【R5年度】 4,345千円 ※R3及びR4は実績値、R5は見込み ※地方創生推進交付金の交付金額は事業費の1/2	①本事業を契機に、移住相談窓口等にアプローチしてきた人の人数	本事業実施前に移住相談窓口等にアプローチしてきた人の数	【目標値】 1人	【目標値】 2人	【目標値】 3人	◎ (十分達成)
			【実績値】 1人	【実績値】 10人	【実績値】 10人	【実績値】 8人	
		②本事業により新たな販路を獲得した特産品のアイテム数	本事業実施前に新たな販路を獲得した特産品のアイテム数	【目標値】 1品	【目標値】 1品	【目標値】 2品	△ (未達成)
				【実績値】 0品	【実績値】 7品	【実績値】 1品	
町の効果検証							
本事業は、地域産業の活性化及び地域の魅力向上により県西地域への移住定住を促進することを目指して、県及び県西地域２市８町の連携事業として取り組んでいる。 本町に割当のある重要業績評価指標（KPI）は、①本事業を契機に、移住相談窓口等にアプローチしてきた人の人数、②本事業により新たな販路を獲得した特産品のアイテム数である。本事業は、県西地域への移住促進を目指すものであることから、移住に向けた具体的なアプローチをしてきた人の数は事業の成果を直接的に表すものであり、効果の計測に適した指標である。また、本事業は地域産業の活性化を目指すものであり、地域の特産品の販路が拡大することにより地域産品の売上増加が見込まれることから、新たな販路を獲得した特産品のアイテム数も事業の成果を直接的に表すものであり、効果の計測に適した指標である。 指標①については、目標値1人に対して前年対比8人と2人減少となったが目標値を大きく上回っており、目標を十分に達成していると評価できる。これは、本事業によるシティプロモーション活動及び、オンラインでの移住相談の実施が一定の成果を上げたことが要因であると考えられる。指標②については、前年度の1品と同数である1品の結果とり、目標値の2品に達しておらず、未達成という結果となった。しかし、新たなブランドは追加されており、目標値には届かなかったものの、販路拡大には繋がったと考える。 上記のとおり、本事業の実施により、指標の目標値も概ね達成していることから、一定の成果が上がっていると評価できる。 なお、本町に割当のないKPIとして、県民ニーズ調査での県西地域において「現在のところ住み続けたい」と思う人の割合、本事業に関連した体験型観光・ワーケーションに係る受入者の人数が設定されている。これらは、連携により実現するものであり本町の各プロジェクトと直接結びつくものではないが、未病改善・健康増進プロジェクトやスポーツプロジェクトの進行に伴い、「現在のところ住み続けたい」と思う人の割合も増加していくことが期待される。							